

説明書

アクティブハンズのフックエイドは、ユーザーがジム装置を握ったり放したりすることができるように設計されています。フックエイドはプルアップバー、バー型ハンドル装置、ある種の自転車ハンドルバー、ハンドバイクで使用することを目的としています。

フックエイドは縮めた状態で、ゴムチューブ4本入り袋とともにお届けします。

フックエイドの使い方

フックエイドを装着するときは下記の指示に従ってください。

1. 手首ストラップを外し、手を通します。
2. フックストラップのマジックテープをはがし、フックを手首から希望の位置まで動かします。
3. マジックテープを締め直し、手首ストラップに貼ります。
4. 縮めた手首ストラップをフックストラップの上からしっかり引っ張ります。
5. 伸縮ループを指1本にはめます（中指にはめることをお勧めしますが、各自の好み次第です）。



●フックは最初に思った位置よりもっと手首の近くに取り付けることをお勧めします。適切な位置を決めるには何回かトライが必要かもしれません。

●ネオプレン部分はこすれや不快感を避けるため、手のひらに合うようになっています。

シリコンフックチューブの取り付けオプション

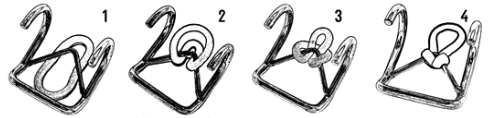
フックエイドは、バーの握る部分がゴム製かスポンジまたはパッド付きの場合、シリコンチューブなしで使用できます。追加パッドが欲しい場合（例えばメタルバー用）は、シリコンチューブをフックに取り付けることができます。

シリコンチューブを取り付けるときは、ハンドソープを1、2滴シリコンチューブの一端に垂らし、チューブをねじり回しながら滑らせるようにフックにかぶせていきます。握力の強い人に手伝ってもらふ必要があるかもしれません。いったん取り付けたら簡単には外せない可能性があります。



伸縮ループの取り付け方

伸縮ループを「V」部分の中央に付け直すときは下記の図に従ってください。



カスタマイズ

装着が快適であるようにするため、ネオプレンの掌部分を切って短くしたり、小さな切り込みを入れて伸縮ループを通したりすることができます（右の図を参照）。このように変える前にフックエイドを何回も使用してみることをお勧めします。



注意点

グリップエイドが適しているかどうか分からない場合、使用前に医師、療法士、医療関係者に問い合わせてください。グリップエイドを装着して使用する場合は常にこの説明書の指示に従ってください。

- 重い物を持ち上げる場合、安全に床まで戻すことができるように十分にご注意ください。
- 張力がかかっている場合はグリップエイドは「手を放す」ことができませんので、必要ときにフックの「手を放す」ことができるように、握っている物の方へ腕を動かして緩みができることを確認してください。
- 使用したい物をフックが十分に握れるかどうか不安な場合、まず最初に安全な環境下で試してみて、不安な場合には使用しないでください。
- 使用時にフックがしっかり固定されているようにするため、フックを保持するマジックテープのストラップが手首ストラップの下部がそれより下まで届くことを確認して、マジックテープが十分に手首ストラップに接着しているようにしてください。
- フックストラップを固定させるため手首ストラップは必ずフックストラップの上から締めてください。
- 当製品に破損が生じた場合は使用しないでください。

